



イマジン
ロータリー

Dist.2620 THE ROTARY CLUB OF SHIZUOKA

Weekly Bulletin

IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

静岡ロータリークラブ ●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長/望月 啓行 ●副会長/平尾 清 ●幹事/藤田 博久 ●副幹事/番匠 俊行

2022-2023 3月6日 ☀️ 第3654回例会
ゲスト卓話「どんな家庭にも平等なチャンス
~私たちの役割と価値~」



●ロータリーソング●



ソングリーダー
瀧上 恵美子君

●ゲスト紹介●

美しい伊豆創造センター 林田 充様

●会長挨拶●

会長 望月 啓行君

今日は社会奉仕がテーマですので「ロータリー

の社会奉仕、その『メリット』『課題』とロータリー地域社会共同隊（RCC）」という題名で話をしたいと思います。前回の例会では国際奉仕事業であるフィリピン事業・ポーランド事業・タイ事業について三つの国とズームでつなぎ今取り組んでいる内容を報告しました。さて、今日は社会奉仕事業、これも静岡ロータリークラブでは水谷委員長が非常に頑張っていたいで、第3グループで行った三保の松原の合同清掃活動やポリオデーの募金活動等にも準備も含め活躍をしていただいています。「社会奉仕」

のロータリーの定義としては「地域社会における積極的平和を目指すことにより、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高める」取り組みを行うということです。先週の国際奉仕に対し、エリア的には対局ともなる居住地域の方々のために奉仕をしようというのが、ロータリーの社会奉仕活動となっています。当クラブとしては、清掃活動や静岡大学特別支援学校の秋祭り支援等をやっていますが、ロータリーが地域で行う社会奉仕活動には「メリット」と「課題」があると思っています。その何が「メリット」で、何が「課題」かを見ていきたいと思いますが、その前に一人のロータリアンの方の話をさせていただきたいと思います。この方は名古屋名東ロータリークラブの現役ロータリアンで、今もロータリー活動も一生懸命やってる方です。この方は、ロータリーは奉仕が目的の団体というようなことを聞き、母子家庭の86%は生活が苦しく、貧困の子供たちは自分自身の力ではそこのサイクルから抜け出せないという現実があるため、貧困層の子どもの現状を改善したいと考え、藤野さんは子供食堂をつなぎ後方支援をし、またそこにロータリーのネットワークを接続し、大勢のロータリー会員で子供食堂をサポートするようになりたい、と考えたということです。しかし、ロータリーの社会奉仕活動には「課題」あったのです。さて最初は「メリット」を整理しておきましょう。それは「ロータリー会員の非常に強いネットワーク」「職業も多種多様」「奉仕に対する予算がある」「奉仕団体として100年以上やっており、プランニング・事業デザイン力がある」そして「ロータリーのいろんなツールがある」というところです。それに対して「課題」ですがまず「単年度制」ということ。地域の奉仕による問題解決は単年で解決するものはあまりあ

りません。しかし、ロータリーは体制が毎年変わるので「単年度性」により取組が最後までできない場合がある。またニーズの調査や吸い上げも、専門性に欠けるところがあります。そして、何年も同じ地域課題に対して正面から取り組んでいるNPOの活動と比較すると、力の差がでてくる。また次世代の奉仕に興味のある人達のサポート・育成を、もっとロータリーは取り組むべきという役目もある。そしてロータリアン自身でも、この奉仕事業のテーマを深く掘り下げたいと言っても、なかなか単年度制のために深く掘り下げられない。そのような背景で、藤野さんは何年もかけてやりたいこの奉仕への取組がなかなかうまく進まず悩みました。ロータリーは奉仕の団体だし、たくさん会員がいて、非常に価値があるはずなのに、と考えていたということでした。しかし、実はロータリーにはこの「課題」を解決する枠組みがあります。それがロータリー地域社会共同隊（RCC）です。これは1985年に国際大会で提唱されました。内容は「奉仕プロジェクトを通じて世界を変えたいというロータリーのコミットメントを分かちあうロータリアン以外の人たちから成るグループ」少し分かりにくいですが、ロータリーと行政、NPO、また奉仕のツールがない個人や団体で共同体を作って継続的に地域の同一テーマの奉仕活動をしていこうというようなことです。そうすると、ロータリーの単年度制の問題や、ニーズ調査、また事業の成長もレベルが変わってきます。現在、120カ国以上にロータリーのクラブはありますが、257地区11,000以上のRCCがあります。ここでRCCのビデオを見ていただきたいと思います。藤野さんはこのような枠組みを活用して単年度性の壁を破りたい、子供達にサポート体制が確立するまで活動したい、そしてロータ

リーの大きなネットワークもぜひこの奉仕活動に参加してもらいたいとして、2017年にRCCを名古屋名東ロータリークラブで結成しました。体制はこの図のような形で、学習支援団体、ひとり親支援団体、生活支援団体、また社協・ソーシャルワーカー・行政、そして子ども食堂愛知県内180か所が参加するRCCを、孤軍奮闘苦勞しながらつくりました。そこには非協力的な人もいましたが、そういう人達もひとり一人飲み込んで、説得したということです。そして今はRCCの参加した人みんなが、すべて協力し合い17カ所の拠点を整備し食料品を配布、また自動販売機での寄付の体制作りや、基金も作りの活動に支援しようという方々もでてきたということです。現在も一般社団法人として、素晴らしい活動を続けています。このような形でロータリーは、デメリットや課題もありますが、より大きなインパクト、そしてよりたくさんの参加者と共に価値ある奉仕活動をすることを目指しています。今日は、自らの行動力で静岡で価値ある活動を展開されている石光様の卓話です。是非私たちも、現場で頑張っている方の話を聞いて奉仕活動について色々なヒントを学びたいと思っています。以上で会長の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

<p>ロータリアンの紹介</p> <p>名東名東ロータリークラブ 副会長 佐藤 美穂</p> <p>質問の答えを 改めたい → 必ず自分で解決できるもの 質問の答え、私の経験 子供達は自分でその道から抜 けさせたい → 子どもの成長をつなげ ロータリーとして奉仕したい! しかしロータリーの 「課題」がありました!</p>	<p>ロータリーの地域における社会奉仕事業のメリット</p> <p>会員のネットワーク 行動力がある</p> <p>奉仕の予算がある (クラブ予算、財団地 区補助金)</p> <p>奉仕団体としての ブランディング・事業デ ザイン力がある</p> <p>ロータリーのツール がある</p>
<p>ロータリーの地域における社会奉仕事業の「課題」</p> <p>事業の「運営」</p> <p>事業の継続・社会的問題が「事業度」で解決できるか? 事業の継続・社会的問題が「事業度」で解決できるか? 事業の継続・社会的問題が「事業度」で解決できるか? 事業の継続・社会的問題が「事業度」で解決できるか? 事業の継続・社会的問題が「事業度」で解決できるか? 事業の継続・社会的問題が「事業度」で解決できるか?</p> <p>お困りの方や社会問題で、事業の 継続・社会的問題が「事業度」で解決 できるか? 事業の継続・社会的問題が「事業度」 で解決できるか? 事業の継続・社会的問題が「事業度」 で解決できるか?</p> <p>ロータリーの「課題」が「事業度」で解決 できるか? 事業の継続・社会的問題が「事業度」 で解決できるか? 事業の継続・社会的問題が「事業度」 で解決できるか?</p> <p>ロータリーの「課題」が「事業度」で解決 できるか? 事業の継続・社会的問題が「事業度」 で解決できるか? 事業の継続・社会的問題が「事業度」 で解決できるか?</p>	<p>ロータリーには ロータリー地域社会共同隊 (RCC) という仕組みがあります</p> <p>1985年の国際大会で副会長長エレンの マツ・カハス氏の提案</p>
<p>ロータリー地域社会共同隊 (RCC) は</p> <p>ロータリー地域社会共同隊 (RCC) は、奉仕プロ ジェクトを通じて世界を愛したいというロータ リーのコミットメントを共有するロータリアン以 外の人たちから成るグループです。</p> <p>ロータリー・行政・NPO・団体・個人が連携</p> <p>どう変わるか? 「事業の成長」「継続」「継続」等々 現在105カ国257地区に11000以上のRCCが存在</p>	<p>ロータリアンの紹介</p> <p>ロータリーの奉仕活動の 量を増やしたい</p> <p>子どもたちへのサポート 体制がうまくまわらない</p> <p>ロータリーの企業人のネット ワークをつなげたい</p> <p>2017年8月10日 奉仕活動・学習支援団体 の後援者として 名古屋名東RCCのRCC副会長</p>
<p>ロータリー地域社会共同隊 (RCC) は</p> <p>奉仕活動の中心に、RCCが 中心にあり、ロータリーが サポートする体制です。</p> <p>ロータリーがサポートする 奉仕活動の中心に、RCCが 中心にあり、ロータリーが サポートする体制です。</p>	<p>愛知子ども応援プロジェクト</p> <p>愛知県内17箇所の施設整備 食料品配布 (フードパントリー・個別 宅配弁当)</p> <p>生活支援・活動支援 ・実家基金活動 (スタートラ インに立つための基金) ・寄付型自動販売機</p> <p>現在も一般社団法人で準備し活動を行っている</p>
<p>ロータリーは より「大きなインパクト」 「より大きな参加者」 と共に本当に価値ある奉仕活動を 目指しています</p>	<p>本日は自らの行動力で 静岡で価値ある活動をされている をされている石光様の卓話です</p> <p>ぜひ、いろいろと ロータリーの奉仕事業に対しての ヒントも学んでいきたいと 思います</p>



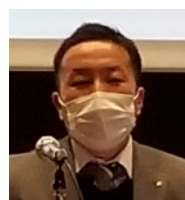
● 委員会報告 ●

新会員親睦委員会 委員長 木村 絵美君



新会員のコミュニケーションが円滑にいくように新会員親睦委員会が紹介ページを作成。

雑誌委員会 委員長 粉川 翔太郎君



ロータリーの友3月号の紹介P7「ロータリーの森」活動について、P16「ローターアクトって何?」等

<p>ロータリーの社会奉仕 その「メリット」「課題」 ロータリー地域社会共同隊 (RCC)</p> <p>2023年3月6日 会長 望月 晋行</p>	<p>今回は国際奉仕事業の報告</p> <p>現在は静岡ロータリーの3つの国際奉仕事業</p> <p>フィリピン事業 パートナー:加コロンRC 事業内容:小学校の水環境改善事業</p> <p>ボリネオ事業 パートナー:ワルンヤンRC 事業内容:クラブの環境改善事業</p> <p>スリネオ事業 パートナー:サートンRC 事業内容:出産前後母子のための機材提供と教育</p>
<p>今回は五大奉仕の 「社会奉仕」について</p>	<p>社会奉仕は、地域社会における積極的平和を目指すことにより、クラブの所在地域または行政区内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである</p>
<p>静岡ロータリークラブの社会奉仕活動</p> <p>三島の松原 清掃奉仕事業</p> <p>静岡大学特別支援 学校秋祭り支援</p> <p>このエリアが、私たちが住むために必要な環境を整えることには、必ずしも「清掃」だけでなく、環境改善活動も必要です。</p> <p>静岡ロータリー-静岡ロータリークラブのメンバーが、環境改善活動の一環として、清掃活動を行っています。</p>	<p>しかしロータリーで行う社会奉仕活動には「メリット」と「課題」があります</p>

●おめでとう●

【結婚記念日】

●月●日 大須賀紳晃さん・昌代さん

【誕生祝い】

●月●日 小川潤さん

●月●日 大石剛さん

●スマイル●

林田 充さん (美しい伊豆創造センター)

●年ぶりに例会に参加させていただきました。懐かしい方々にお会いできて感激です。ありがとうございました。

神谷 真太郎君

本日の卓話に妻をお招きいただきありがとうございます。是非ご意見いただき勉強させていただきます。

小川 潤君

●●回目の誕生日になりました。●●歳の父より先に逝かないように頑張ります。

大石 剛君

誕生日のお祝いありがとうございます。●●歳に成りました。久々の出席なのに大変申し訳ありません。感謝！！感激です！！

都築 東一郎君

結婚記念日のお祝いのきれいなお花ありがとうございました。このお花のお陰で結婚記念日を忘れずにいられます。今後も宜しく願いします。

増田 現君

●月末に結婚記念日の素敵なお花と誕生祝いを頂きありがとうございました。大変遅くなりましたがダブルでスマイルさせていただきます。

粉川 翔太郎君

結婚記念日のお花をありがとうございました！！

○満席スマイル

6番 福地さんテーブル、7番 伊藤さんテーブル、8番 寺戸さんテーブル、16番 足野さんテーブル、19番 若松さんテーブル (計5テーブル)

●出席報告●

例会日	全会員数 (出席計算人数)	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
3/6	109(108)	73名 (現地72名 Zoom1名)	36名	67.59%

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！
なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い場合は全会員出席扱いとします。

●ゲスト卓話●

「どんな家庭にも平等なチャンスを～私たちの役割と価値～」

一般社団法人 ままoneアカデミー代表理事
石光 (せきひかり) 様



神谷真太郎会員の奥様でいらっしゃる石光さまより「ままoneアカデミー」についての説明がありました。シングル

マザーが働きやすい会社と社会を作る為に起業。業界初、社会貢献につながるアウトソーシング、「ままoneアカデミー」の目標・叶えたいミライを語った。2025年までに金銭的な理由で塾、習い事に行けない社会を無くす、親子で学べる日本一のプラットフォーム、有料会員1万3千名を目指す。また平等な教育環境、親子のマインドアップ、出会いで人生が変わる体験を実現するために静岡で地元企業と一緒にタッグを組める企業を探しており、ロータリークラブの力を借りて大きな仕事をしていきたい、重要なのはスピードと行動力であると語った。以上